



一般質問

小木・直江津航路

今後の在り方は

佐藤 孝 議員

質問 新潟県、北陸・信越運輸局、佐渡汽船、佐渡市の4者で航路改善協議会をつくり、今■の新造船に向けて3航路の現状や課題を明確にするとともに、対岸■治体も含めて航路全体の将来ビジョンを十分協議する必要があるとしているが、今だけでき。平急に作るべきだが。

市長 そのように進んでいくと思う。こちらからもプッシュをかける。

質問 小木・直江津航路の2隻体制ができるないのなら、佐渡汽船はこの航路から手を引き、他の民間会社から運航してもらつたほうが良いと思うが。

市長 これから交渉時の中の一つツールとして確保させていただきたい。非常に価値のある發

い。年度は14■予定している。この後も継続して実施したい。

危機管理主幹 地区で毎年市の防災訓練を行つていい。その際に■主防災組織も参加し、一緒に訓練を行つていきたい。

質問 平成26年度の計画で、組織体制を4つのサービスセンターと、8つの連絡所にしたいとなつてあるが、行政サービスの向上の観点から、どのようにサービスセンターへつなぐが良いと思うが。

市長 これから交渉時



地域主権と 佐渡市の経営はどうする

一般質問

金淳一議員

質問 地域主権の確立により■・県に依存する体质を改め、地域を■らの力で経営する意気込みと能特化ということで考えている。

質問 現在のサービスセンターや支所は、鉄筋コンクリート3階建ての中にある。経費節減のためにも適当な施設へ移るべきだが。

市長 できるだけそういうふうな方向で考えていい。

質問 佐渡市にその能力があるのかが素直な疑問があるが、職員の能力向上にはどう取り組むのか。

総合政策監 昨年、一昨年と臨時交付金で■途を定めて事業化してきた。ある意味予行演習

一括交付金はどの部分に重点を置いて市政を進められるのか。

市長 一括交付金については、非常に歓迎する。産業興しや交流人■の拡大など、将来ビジョンに沿いながら成長戦略に集中して使いたい。ただ、未確定なので、様子を見ながら準備をしたい。

質問 名古屋市では市民税減税に踏み切った。仮に痛みが伴う歳出カットがあつても見合う形の減税があれば市民の理解が得られると思うが。

市長 行革で出てきた余剰金については、お返しするのが当然と思う。それを減税とするのか、将来的な投資にあてるのかは、議論のあるところだ。市民や議会と相談しながら進めた。



■熱したプレーの全■実業■女子バレー大会
(両津総合体育館)



になつてゐるようを感じている。今後、その使い道についてしっかりと見定める能力をつけたい。

質問 専門職を採用すべきだが、どうか。

市長 合併10年は、大きな切替え時である。報酬総額の問題もあるが、そのつもりでやつていく。

質問 全■的な規模に育ちそうなもの、将来性・継続性があるものには積極的に支援している。その他大会誘致については、総合体育館やグラウンドの整備等で支援し、また規模・付加価値などを考慮して応援したい。



本間千佳子 議員

医療福祉行政と 教育行政の課題点を見る



質問 地方栄えて■栄えたり。地方分権が叫ばれて以来、まだまだとはいえない。地方議員の存在は、以前にも増して市民の声を政策に反映できる影響力を持つようになってきた。公明党所属議員のうち3分の1が女性で、生活に密着した民意を受けとめ、子育て支援や女性の健康を守る政策を推進している。

質問 子宮頸がん予防ワクチン接種は、神奈川県平塚市の住民が地元市議に相談をし、■会議員とのチームワークのもとで昨年10月ワクチンが承認、同12月に発売開始となつた。公費助成に取組む考え方を問う。

市長 既に市長会から■に要請を上げている。女性の生命を守る可能性があるワクチン接種へ積極的に取組む。新発■市でも対応となつたようである。

質問 36・3%の高齢率では、18・6%から23・1%に増、子宮頸がんは14・7%から17%の増となり、無料クーポン対象受診者数は大幅増になっている。負担が軽く受診しやすかつたことが、受

市民生活課長 乳がん検診では、18・6%から23・1%に増、子宮頸がんは14・7%から17%の増となり、無料クーポン対象受診者数は大幅増になつてきている。負担が軽く受診しやすかつたことが、受

高齢福祉課長 65歳以上のひとり暮らし高齢者は、今年3月31■の数値で

質問 36・3%の高齢率が高い。佐渡の人たちが文化度のすごさに■信と誇りを持ちさらに発信をめられるが、その実態とその受診率と反響を問う。

市民生活課長 乳がん検診

高齢福祉課長 65歳以上のひとり暮らし高齢者は、今年3月31■の数値で

質問 4703世帯で全世帯数の18・8%を上めている。

市民生活課長 乳がん検診

高齢福祉課長 65歳以上のひとり暮らし高齢者は、今年3月31■の数値で

質問 4703世帯で全世帯数の18・8%を上めている。

市民生活課長 乳がん検診

高齢福祉課長 65歳以上のひとり暮らし高齢者は、今年3月31■の数値で

※各航路の損益の合計額と「会社決算額」は一致しない。



近藤和義議員

今後の佐渡航路と 佐渡観光のあり方



質問 次の私の提案に対する市長見解を問う。

①佐渡汽船は、南部航路から撤退し分社化すれば、十分■力で船を造ることができる運賃割引もできる。

②「両津航路は■本一儲けやすい航路」であり今後も大幅な黒字が続く。

③島内の旅館・ホテルの黒字決算の上場会社に公的資金により無償で船を提供する必要はない。

④■の離島航路補助制度の21年度要綱が改正され、複数航路を有する離島についても補助対象となる道が開かれているので、航路の経費振り分け等ができる。

⑤島内の旅館・ホテルの設備の老朽化や食事の内容、公衆トイレの不足は観光に大きな影響を与えるので、改善(対策)が必要である。旅館・ホテルには公的資金による有利子・低利子融資をすべきである。

市長 佐渡汽船の経営は償却が少なく抑えられているが、他の船会社もこのようなもので佐渡汽船の効果を上げたい。提案について、ゆっくり検討させてほしい。

佐渡汽船(株)の純利益(単位:千円)

H20	30,889
H21	301,524
H22	693,022(見込み)

H21航路別利用割合と損益(単位:%・人・百万円)

航路	全体	島民	損益	損益
両津	86.2	1,560,458	96.6	551,049
直江津	11.1	20,625	2.7	15,332
赤浦	2.7	48,417	0.7	44,254
計	100	1,809,500	100	570,635
			846	▲199

※今後5年間は利益を出せる見通し(銀行への提出計画)佐渡汽船資料H22.4.18

※各航路の損益の合計額と「会社決算額」は一致しない。

請願・意見書・その他

◆採択された請願

- B型肝炎被害者の救済を求める意見書の提出を願う請願
- 後期高齢者医療制度のすみやかな廃止の意見書を提出することを求める請願
- 備蓄米買い入れと米価の復・安定を求める請願

◆可決された意見書

B型肝炎被害者の救済を求める意見書

後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書
備蓄米買い入れと米価の復・安定を求める意見書

○ 川 上 龍 一

佐渡市農業委員会委員の推薦

※町村議会議員であった者は、その在職年数の1/2に相当する期間を通算する。

■ 川 隆 一	(在職10年以上)
■ 村 良 夫	(在職10年以上)
佐 藤 孝	(在職10年以上)
川 上 龍 一	(在職10年以上)
根 岸 勇 雄	(在職10年以上)

全市議会議長会及び北信越市議会議長会表彰

■ 川 隆 一	(在職10年以上)
■ 村 良 夫	(在職10年以上)
佐 藤 孝	(在職10年以上)
川 上 龍 一	(在職10年以上)
根 岸 勇 雄	(在職10年以上)

6月25日の本会議において、佐渡市議会決算審査特別委員会が設置され、次の委員が選任されました。

委 員 長	廣瀬 擁
副委員長	■ ■ 文夫
委 員	松本 正勝 ■ 川 直美
	■ 村 剛一 浜 ■ 正敏
祝	村川 四郎 本間 千佳子
優雄	

佐渡市議会決算審査特別委員会委員の選任